



報道関係者 各位

令和元年 10 月 25 日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業安定課  
課長 阿部 正治  
課長補佐 喜多 一之  
地方職業指導官 中野 浩志  
(電話番号) 088-611-5383

令和2年3月新規高等学校卒業予定者の就職内定状況等を取りまとめ  
【令和元年9月16日からの選考開始後、同年9月末現在の状況】

～令和元年9月末の新規高卒就職内定率は67.6%～

(学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計)

「徳島新卒者等人材確保推進本部」(本部長 日根直樹徳島労働局長)は、令和2年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況(令和元年9月末現在)(速報値)を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定状況

- (1) 求職者(就職希望者数)は1,403人、前年同期(1,440人)に比べ37人(2.6%)減少した。
- (2) 就職内定者は948人、前年同期(894人)に比べ54人(6.0%)増加した。
- (3) 就職内定率は67.6%、前年同期(62.1%)を5.5ポイント上回った。

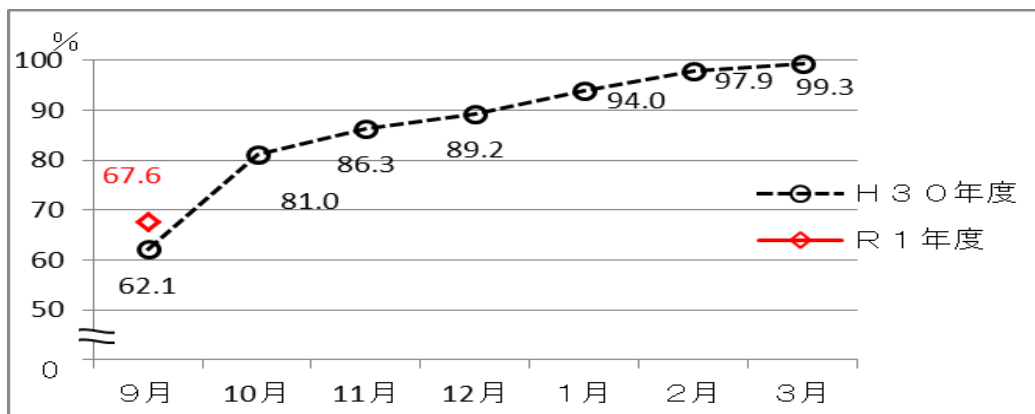
令和元年度

$$\frac{948 \text{ 人 (就職内定者数)}}{1,403 \text{ 人 (就職希望者数)}} = 67.6\%$$

平成30年度

$$\frac{894 \text{ 人 (就職内定者数)}}{1,440 \text{ 人 (就職希望者数)}} = 62.1\%$$

※学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計



## 2 求人の状況

県内の安定所で受理した求人数は2,441人で、前年同期(2,378人)に比べて63人(2.6%)増加した。

## 3 県内就職希望者数の状況

- (1) 県内就職希望者は1,062人、前年同期(1,110人)に比べ48人(4.3%)減少した。
- (2) 県内就職内定者は662人、前年同期(638人)に比べ24人(3.8%)増加した。
- (3) 県内就職内定率は62.3%、前年同期(57.5%)を4.8ポイント上回った。

## 4 求人倍率

県内就職希望者の求人倍率は2.17倍で、前年同期(2.02倍)に比べ0.15ポイント上回った。

## 5 就職支援の取組

- (1) 令和元年度、徳島労働局においては、若者支援を重点施策とし、とりわけ新卒者等の就職支援を推進し、若者と企業のマッチングの強化や職場定着率の向上に取り組んでおります。今後も各ハローワークに配置している学卒ジョブサポーター等による就職ガイダンスの実施や事業所訪問による良質な求人の確保、事業所情報の収集などを図るとともに、各高等学校等と連携を保ちながら、未内定生徒の把握、求人情報の提供、職業相談に努めてまいります。
- (2) 10月30日(水)に新規高等学校卒業予定者を対象とした就職面接相談会(ジュニアマッチングフェア)を開催し、将来ある若者の就職の実現に全力で取り組んでまいります。